

## 理 念



21 世紀は環境と食の世紀といわれています。農業は環境と食を守る旗手です。農業を通して、美しい郷土、きれいな日本、そして地球環境保全に努め、循環型社会形成のために貢献することが松山株式会社の使命です。

国蝶「おおむらさき」の生息している、美しい自然を起点として、地域、長野県、日本、地球規模で求められている環境対策に貢献します。

## 環境方針

### ■環境保全型農業を支援する機械類の開発をします。

資源の有効活用・環境負荷の軽減・低燃費・減肥料栽培体系など、環境にやさしい農業を支援する作業機を開発します。

### ■地球温暖化を防ぐための施策をおこないます。

電力、上水道、ガス、灯油の使用量を削減し、二酸化炭素の排出を抑制し、省エネルギーに努めます。

製品梱包を小さくし、輸送に関わる環境負荷を軽減します。

雨水の活用を図り、上水道の使用量を削減します。

### ■リサイクルや使用抑制を図り、限りある資源を大切に使います。

紙の分別をおこない、再資源化を図ります。

再生紙の使用を徹底します。

紙の使用量を削減します。

### ■調整池の水質を浄化し富栄養化を防ぎます。

### ■グリーン購入を進めます。

### ■広大な社有林の管理に努めます。

農薬の使用場所を限定し、社有林内では使いません。

間伐を計画的におこない、遊歩道を整備し里山を地域に開放します。

松くい虫の被害を環境にやさしい施策「樹幹注入」で防ぎ、後世に赤松林を残します。

「おおむらさき」の保全をおこない、観察会等を実施し地域に公開します。

### ■法を守ります。

環境関連法規や地域条例を遵守し、地域社会の環境保全に寄与します。

### ■化学物質を適正に管理します。

松山株式会社は、以上の方針に基づいて社員全員で活動します。

2015 年 1 月 1 日改訂

2004 年 11 月 15 日制定

松山株式会社

取締役社長 松山 信久

## 改訂履歴

- 2007年1月1日 ■環境保全型農業を支援する機械類の開発をします。・・・追加  
■調整池の水質を浄化し富養化をふせぎます。・・・追加
- 2008年1月1日 ■グリーン購入を進めます。・・・追加
- 2011年1月1日 ■化学物質を適正に管理します。・・・追加
- 2012年1月1日 製品梱包を小さくし、輸送に関わる環境負荷を軽減します。・・・追加
- 2013年1月1日 制定者の社名から“本社工場”を削除した。
- 2015年1月1日 “古着・古毛布と集め、再利用します。”を削除した。

## 事業の概要

### ① 事業者名および代表者名

松山株式会社 代表取締役社長 松山 信久

### ② 所在地

本 社 長野県上田市塩川 5155  
物流センター 長野県上田市塩川 2949  
北海道営業所 北海道岩見沢市栗沢町由良 194-5  
旭川出張所 北海道旭川市永山北 1 条 8 丁目 32  
帯広出張所 北海道河西郡芽室町東芽室北 1 線 18 番 10  
東北営業所 宮城県大崎市古川清水 3 丁目石田 24 番 11  
関東営業所 栃木県栃木市大平町横堀みずほ 5-3  
長野営業所 長野県上田市塩川 2949  
岡山営業所 岡山県津山市綾部 1764-2  
九州営業所 熊本県宇土市松山町 1134-10  
南九州出張所 宮崎県都城市甲斐元町 3389-1

### ③ 環境保全関係の責任者・担当者連絡先

責任者 総務部長 小崎 浩  
担当者 総務部総務課 岩瀬 吉輝  
連絡先 TEL 0268-42-7500  
FAX 0268-42-7520

### ④ 事業の内容

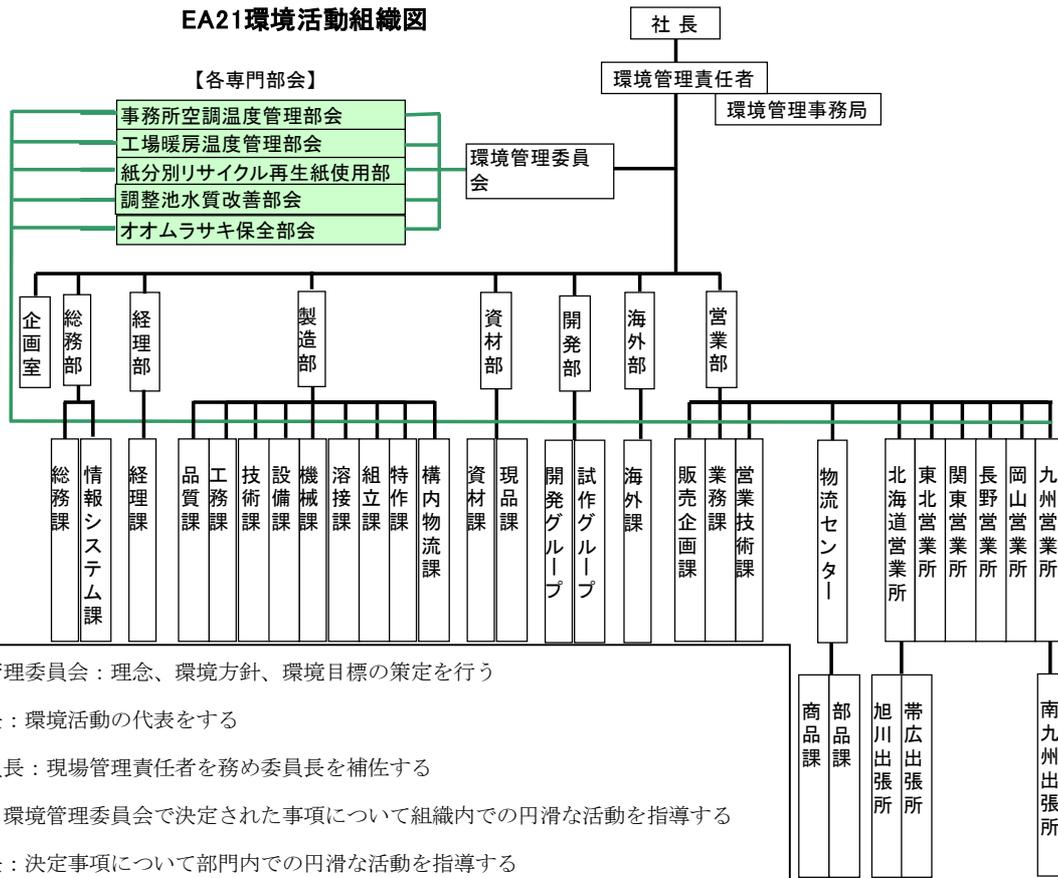
農業機械の開発、設計、製造、販売

### ⑤ 事業の規模

製品出荷額 187 億円  
全従業員数 315 名  
EA21 対象人数 315 名  
本社工場延べ床面積 19,966 m<sup>2</sup>  
北海道営業所 1,800 m<sup>2</sup>、旭川出張所 967 m<sup>2</sup>、帯広出張所 409 m<sup>2</sup>、  
東北営業所 3,704 m<sup>2</sup>、関東営業所 4,143 m<sup>2</sup>、長野営業所・物流センター 4,391 m<sup>2</sup>、  
岡山営業所 504 m<sup>2</sup>、九州営業所 3,943 m<sup>2</sup>、南九州出張所 896 m<sup>2</sup>

# EA21推進体制

EA21環境活動組織図



環境管理委員会：理念、環境方針、環境目標の策定を行う  
 委員長：環境活動の代表をする  
 副委員長：現場管理責任者を務め委員長を補佐する  
 統括：環境管理委員会で決定された事項について組織内での円滑な活動を指導する  
 部門長：決定事項について部門内での円滑な活動を指導する  
 営業所、出張所長：決定事項について営業所、出張所内での円滑な活動を指導する  
 事務局：環境管理委員会の事務を行う  
 環境管理委員会専門部会：環境管理委員会で決定された計画を実施する

## 環境管理委員会

委員長	取締役社長 松山 信久
副委員長	総務部長 小崎 浩

事務局	総務課長 清水 信男
	総務課係長 森 史彦
	総務課 岩瀬 吉輝

統括	専務取締役 清水 英一
総務部	総務部長 小崎 浩
資材部	資材部長 田中 計宏
海外部	取締役営業部長兼海外部長 山下 祐二
営業部	営業部長 上野 功
開発部	取締役開発部長 村山 生夫
経理部	取締役経理部長 大池 賢治
製造部	製造部長 徳武 雅彦

## 環境管理委員会専門部会

部会名	事務所空調温度管理部会
部会長	総務部長 小崎 浩
部会名	工場暖房温度管理部会
部会長	組立課長 田中 栄治
部会名	紙分別リサイクル再生紙使用部会
部会長	工務課係長 佐藤 友治

部会名	調整池水質改善部会
部会長	設備課長 北村 正彦
部会名	オオムラサキ保全部会
部会長	組立課係長補佐 山浦 淳一

## 活動対象範囲

- ① 対象組織 本社工場、全営業所、全出張所、物流センター（全組織）  
 ② レポートの対象期間 2016年1月1日～2016年12月31日

## 実績（全組織）

### 環境負荷・実績

目的項目	実施項目	単 位	2016年度 実績	2015年度 実績	2014年度 実績
二酸化炭素排出量 の削減	電気使用量	kwh	2,306,190	2,073,437	2,243,455
		前年比	11.2%	-7.6%	-7%
	ガス使用量	t	318	279	309.37
		前年比	14%	-9.8%	0%
	灯油使用量	kℓ	97.6	81.08	102.83
		前年比	20.4%	-21%	2%
二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	2,533,479	2,270,888	2,486,524
		前年比	11.6%	-8.7%	-4%
廃棄物排出量の削減	コピー用紙使用量	kg	5,526.7	4,878.6	5,036.8
		前年比	13.3%	-3.1%	-7%
	鉄粹回収量	t	553	477	537
		前年比	15.9%	-11%	-3%
総排水量の削減	上水道使用量	t	14,780	12,710	13,820
		前年比	16.3%	-8%	-10%
化学物質(PRTR 制 度対象物質)の適正 管理	エチルベンゼン取扱 量	kg	5,782	4,278	4,654
		前年比	35.1%	-8%	-17%
	キシレン取扱量	kg	7,525	7,659	8,382
		前年比	-1.7%	-8.6%	-21%
	トルエン取扱量	kg	1,293	1,108	1,239
		前年比	16.7%	-11%	-20%

## 環境目標とその実績（本社工場）

当社は以下の通り記載の目標を掲げて環境活動に取り組んできました。

### 主要な環境目標と環境負荷・実績

目的項目	実施項目	単位	2016 年度		2015 年度	2014 年度
			目標	実績	実績	実績
二酸化炭素排出量の削減	電力(購入)使用量	kwh	1,810,995	2,041,617	1,810,995	1,973,327
		前年比	維持	12.7%	-8.2%	-7.3%
	ガス使用量	t	269	308	269	299
		前年比	維持	14.5%	-10%	0.3%
	灯油使用量	ℓ	58.1	72.1	58.1	73.4
		前年比	維持	24%	-20.8%	4%
	ガソリン使用量	ℓ	31,232	34,076	31,869	36,184
		前年比	2% 削減	6.9%	-12%	-4.5%
軽油使用量	ℓ	40,618	46,076	41,447	38,133	
	前年比	2% 削減	11.2%	8.7%	-8.9%	
二酸化炭素排出量	(排出係数 0.455 kg-CO <sub>2</sub> /Kwh: 中部電力 H20 年)	kg-CO <sub>2</sub>	—	2,251,589	1,978,162	2,181,272
		前年比	—	13.8%	-9.3%	-3.4%
廃棄物排出量の削減	燃やすしかないゴミの焼却量*	kg	6,850	7,140	6,850	6,810
		前年比	維持	4.2%	0.6%	-5%
	紙(帳票)使用量	kg	280	140	280	280
		前年比	維持	-50%	0%	0%
	紙(コピー用紙)使用量	kg	2,729	3,238	2,729	2,842
		前年比	維持	18.7%	-4%	-10%
	鉄粹回収量	t	477	553	477	537
		前年比	維持	15.9%	-11%	-3%
総排水量の削減	上水道使用量	t	10,681	12,549	10,899	11,858
		前年比	維持	15.1%	-8%	-0.2%
化学物質 (PRTR 制度対象物質)の適正管理	エチルベンゼン取扱量	kg	4,278	5,782	4,278	4,654
		前年比	維持	35.1%	-8%	-17%
	キシレン取扱量	kg	7,659	7,525	7,659	8,382
		前年比	維持	-1.7%	-8.6%	-21%
	トルエン取扱量	kg	1,108	1,293	1,108	1,239
		前年比	維持	16.7%	-11%	-20%

\*長野営業所、及び物流センターの排出量込

2016年環境活動計画の内容と取組結果の評価(本社工場)

推進項目	主要な活動計画の内容	取組み結果	担当部門	
環境保全型農業の支援	1. 資源の有効活用	新型パワーキットMP20-PWXを組み込んだ、AG-PORT車速連動対応の電動仕様のブロードキャスターを製品化した。 	開発部	
	2. 廃棄物排出量の削減	製品を運ぶ鉄枠について出来る限り回収を行い、再利用に努めている。	営業部	
	3. 低燃費(CO <sub>2</sub> 排出量削減)	GPSを利用し、作業を行った場所の把握を行い、作業効率を上げる研究をしている。	開発部	
	【評価】トラクタの速度に合わせて肥料の量を調整できるブロードキャスターを製品化した。GPSなどのICTを利用し、効率向上などの研究を行って、環境保全型農業への貢献を目指している。			
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減(前年維持)	1. 省エネパトロールの実施	年5回実施し、不必要な電気の消灯、使用していない機械の電源オフ、整理整頓等の指導をした。	製造部
		2. デマンド管理	デマンド装置を設置し、夏季ピーク時間調整契約電力(通常時の80%)を越えそうな時は警報を鳴らし、決められた機器・電気類を停止した。	
		3. 電灯のLED化	事務所内及び工場の一部の照明をLEDにしている。記念館分館のトイレにセンサー式のLEDを設置している。	総務部
		4. 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電システム(100kw)を導入し、本社工場にて使用している。	総務部
		5. ライトダウンキャンペーンに参加	全国地球温暖化防止活動推進センターのキャンペーン'CO2削減/ライトダウンキャンペーン'に参加した。6月24日、7月7日をノー残業デーとし、6月26日は家庭でライトダウン(夜8時~10時)を行った。	
	【評価】前年比12.7%の増加。しかし、生産高は26.4%増加している。生産量増加が主な原因だと考えられるが、今後も使用量削減に努めていきたい。夏季ピーク時間調整契約電力(通常時の80%)を7~9月全て契約電力内で抑える事が出来た。			
ガス及び灯油使用量の削減(前年維持)	1. 温度管理に対する意識高揚	オリジナルポスター(4種類ずつ)を作成し、事務所内に掲示を行い、社員にクールビズ・ウォームビズを呼びかけた。 	事務所空調温度管理部会	
	2. 送風機の活用	会議室、営業部にてエアコンの空気が循環するように送風機を併用した。		
	3. ガス使用量の把握	事務所内エアコン用ガスの使用量を調べ、活動の基礎データにした。		
	【評価】ガス使用量14.5%の増加。事務所のGHPエアコン用のガス使用量はほぼ昨年並みだが、生産の塗装乾燥用に使用しているガスの使用量が増加したためと考えられる。			

	1. 温度管理表の運用	工場内暖房使用基準について温度管理表に従い実施した。	工場暖房 温度管理 部会
	2. 温度データの把握	工場各職場の温度データを取り、活動の基礎データとした。	
	3. シートシャッターの活用	冬場はインターロック機構を設定し、手前のシャッターが閉じなければ奥のシャッターが開かない様にしている。	製造部
	【評価】灯油24%の増加。昨年は暖冬のため使用量が減少したが例年通りとなり使用量が増加した。一昨年と比較すると同等の使用量となった。		
ガソリン及び 軽油の使用 量削減(前年 比2%削減)	1. 安全運転の推進	交通安全運動の呼びかけ、運転記録証明により該当者への指導、安全職場への表彰等啓発活動を行った。	総務部
	2. ハイブリット車両の導入	関東営業所、南九州出張所にてカローラフィールダーハイブリッドを1台ずつ、岡山営業所にてプリウスを1台導入した。	総務部
	【評価】ガソリンが6.9%の増加、軽油が11.1%の増加となってしまった。去年に引き続き軽油が増加した。開発部でのトラックの台数が増加しているので、今後も安全運動の呼びかけを行っていきたい。乗用車は積極的にハイブリットを導入してガソリン使用量削減を目指す。		
生産効率の 向上	1. 組立ラインデータの収集と見える化	組立ラインの機器をネットワーク化し、タッチパネルディスプレイなどを導入。様々な情報の見える化、情報間の因果関係を明確化を行い減価低減とリードタイム短縮を定量的に評価できるようにした。	製造部
	2. ボルト閉め忘れ防止システムの導入	ボルトの閉め忘れ防止のために、QRコードより製品の情報を取得し締め付け本数を自動設定する電動インパクトを導入した。	製造部
	3. QRコードリーダーの導入	QRコードリーダーで製品の情報をPLCへ転送することにより、製品のデータ管理や記録が可能となった。	製造部
	4. 次期生産システムの導入	プロジェクトを立ち上げ、新しいシステムを構築して生産現場の効率化、原価システムの見直し、リードタイムの短縮、外注管理のレベルアップ、原価低減、物流システムの見直しなどを目指す。	総務部
	【評価】生産時のミスによるラインアウトを防いだり、生産効率向上で工場稼働時間を削減し、電気、燃料使用量削減や二酸化炭素排出抑制に期待したい。		
廃棄物の 削減	1. 紙分別を行う	業者の基準に従い紙の分別をし、再生可能な物は業者の再生工場へ回して貰った。	サ紙 部イ分 会ク別 ルリ
	2. ゴミゼロ運動に参加	社員29名にて周辺公共道路のゴミ拾いを行った。 (5月30日)	総務部
	【評価】4.2%増加。分別を徹底している。今後、生産時のステッカーの台紙など生産時に関わるゴミの削減を目指していきたい。		



紙の効率的な使用	1. 必要部数のみの出力、裏紙の再利用	裏紙用プリンターと両面用プリンターを分けて、必要に応じた使い分けをしている。	各部所	
	2. 複合機の活用	印刷機能とファックスを兼ね備えた複合機を使用しており、ファックスはデータとして蓄積される為、必要な物のみを紙に印刷をしている。		
	3. iPadの活用	営業所員にiPadを貸与し、一時的に製品カタログを見たいだけのお客様にはiPad上でお見せしている。	営業所	
	【評価】重量で18.7%の増加。昨年、一昨年は減少していた。今後は生産用に使用されるコピー用紙の利用削減に取り組みたい。			
調整池富栄養化防止		1. 水質検査	定期的に実施している。	製造部
【評価】富栄養化は工場排水に原因がある場合が多いと言われている。水質検査の数値を分析し、富栄養化防止につなげていきたい。				
総排水量の削減	上水道量の削減(前年維持)	1. 雨水利用	1,000ℓタンク2ヶの雨水を利用して植栽の水やりに用いた。	総務部
		2. 漏水チェック	休日等社内に人がいない状況を見計らい、水道メーターが動いていないのを確認した。	
		【評価】15%の増加。漏水はなかったので生産高の増加に伴う影響と考えられる。		
グリーン購入の推進		1. エコマーク・再生材商品の購入推進	エコマーク商品・グリーン購入法適合商品を優先して購入している。	総務部
【評価】近年、購入対象商品の多くが環境に配慮した物となってきている。				
社有林管理	1. 伐採木の活用	伐採した松くい虫被害木を用いて、木工作家に椅子やテーブルを作成して貰っている。また状態の悪いものは暖房として薪ストーブで燃やした。		総務部
	2. 松枯れ防止樹幹注入施工	60本の松に薬剤を注入した。		
	3. 整備用作業道開設	社有林北側の間伐を進めるために整備用の作業道を整備した。		
	【評価】社有林の管理について識者から良い評価を頂いている。今後も里山として適度に手を入れていきたい。また、樹幹注入の効果が表れ松枯れが減ってきている。			
	1. 肥培管理の実施	植栽したエノキ、キハダ、ブツレアに肥料を施した。	オオムラサキ保	
	2. 羽化個体数の調査	7月の1ヶ月間敷地内にてオオムラサキの個体数調査を実施した。		
	3. 「エノキ」の実生の調査	社員有志にて社有林内の実生(みしょう)のエノキや残したいクヌギ、コナラに目印のポールを立てた。併せてエノキに絡みついたツル草を刈り取った。(7月と9月に実施)		

国蝶「オオムラサキ」の 生育環境保全 (乱舞を夢見て)	4. 観蝶会の実施	第11回オオムラサキ 観蝶会を7月16日に 実施をし、一般のお客 様、社員、ボランティア を含め計148名が参加 した。 	総務部
	5. 上田創造館主催おおむら さき観察会の協力	”おもしろ科学少年団” のイベントでオオムラサ キ観察会が7月9日に 催され社有林を会場と して提供した。小学生 30人と保護者の方が来 社した。 	
	6. 社有林・遊歩道の看板を 設置	来社されるお客様に 社有林、遊歩道、オオ ムラサキの保護などの 活動を紹介する看板を 設置した。 	
	【評価】観蝶会はオオムラサキの数が非常に少なかった。保護活動を積極的に行い個体数の回復に努めたい。今年も上田創造館より会場提供のお願いがあった。今後も協力していきたい。		
環境上の緊急事態への 準備および対応	1. 複合防災訓練の実施	地震・火災時の避難 訓練、消火訓練と環 境負荷の災害を想定 して防災訓練を10月 13日実施した。環境 負荷災害訓練は「灯 油・オイル・廃油 ・薬品の漏洩」、「塗 料庫からの出火」を 想定し、対応方法の 検討を行った。 	総務部
	2. 営業所・出張所の災害時 電源確保の対応	災害時におけるコンピューター関係の電源確保の為、全ての営業所と出張所に非常用電源を設置している。	
	3. 営業所災害時対応備蓄物 資の準備	東北営業所、関東営業所が地震の懸念される地域の為、2営業所について発生直後から3日間は営業所で対応できるよう物資を備蓄している。また、4月14日に発生した熊本地震を教訓とし、本社でも1日分の食料・水・簡易トイレ等を備蓄した。他営業所の対応を進めた。	
	4. AEDの設置	本社、長野営業所・物流センターにAEDを設置している。	
	5. 消火器の更新	規格の変更に对应して、16本更新をした。	
	6. 消防ポンプの更新	排水処理室に設置している消防ポンプが老朽化した為、ポンプ部を更新した。	
	【評価】大地震などの災害に対する体制が構築されてきた。今後、消防機器の老朽化したものから随時更新していく。		

団体への支援	1. 小学生への環境活動の紹介	工場見学に訪れた小学生に対してオオムラサキの保護や社有林の管理等、環境保全活動について説明をした。また天気の良い日には遊歩道に案内をして里山体験してもらった。		総務部
	2. キッズISOプログラム事業への協力	ワークブックを児童に配布し、環境プログラムを実践させる長野県「キッズISOプログラム事業」に引き続き協力をした。		
	3. 熊本地震義援金	長野県経営者協会を通して熊本地震への義援金を日本赤十字社長野支部へ送り被災地支援に活用してもらった。		
	4. ハナサカ軍手プロジェクトへの協賛	信州大学繊維学部内任意団体「ハナサカ軍手プロジェクト」へスポンサーとして支援している。		
	【評価】9校の小学校が来社して、合計334人の児童が工場見学を行った。今後も地元小学校への協力を行う。			
化学物質（PRTR制度対象物質）の適正管理（前年以下）	1. 化学物質の適正管理	化学物質は主に塗装関係に使用しているが、作業者の安全と無駄な使用が無い様に注意している。		製造部
	2. ディーゼルエンジン排気ガス浄化装置の導入	掘取機生産時、以前は調整と走行試験を行うステーションのディーゼルエンジンの排気ガスを工場内に排出しているため作業者の健康を害する恐れがあった。今は肺がんや喘息の原因となるNox、亜硫酸ガスを75%除去することができる排気ガス浄化装置を導入している。		
	【評価】エチルベンゼン35.1%、トルエン16.7%の増加。生産量に比例して増加しているが、環境負荷の少ない塗料などへの代替なども模索したい。			

## 今年以降の目標（本社工場）

2017年度も引続き「環境保全型農業」を支援する作業機の開発を行います。

電力、上下水道、ガス・灯油、ガソリン・軽油使用量の削減を図り限りある資源を大切に使用します。「燃やすしかないゴミ」の焼却量を増やさないようにします。紙を大切に使用します。製品を置いている鉄枠について出来る限り回収を行い再利用に努めます。

国蝶「オオムラサキ」の生息は自然環境と深く結びついています。社有林の手入れを学び、四季折々地域に公開できる里山として育成を図ります。

人の健康や生態系に有害な影響を及ぼすおそれのある化学物質について、適正に管理していることを定期的に確認します。

グリーン購入を進めます。

各削減目標は昨年度の目標と実績を考慮し次の通りとします。

### 2017年度以降の目標値(前年比) 年間(1～12月)

	2017年度	2018年度	2019年度
電力使用量 (kwh/年)	維持	維持	維持
ガス使用量 (t/年)	維持	維持	維持
灯油使用量 (kl/年)	維持	維持	維持
燃やすしかないゴミの焼却量 (kg/年)	維持	維持	維持
紙(帳票)使用量 (kg/年)	維持	維持	維持
紙(コピー用紙)使用量 (kg/年)	維持	維持	維持
上水道使用量 (t/年)	維持	維持	維持
化学物質使用量 エチルベンゼン(kg/年)	維持	維持	維持
キシレン(kg/年)	維持	維持	維持
トルエン(kg/年)	維持	維持	維持
グリーン購入	グリーン購入推進		
環境保全型農業の支援	環境保全型農業を支援する機械の研究、設計		
ガソリン使用量(l/年)	2%減	2%減	2%減
軽油使用量(l/年)	2%減	2%減	2%減
鉄枠回収量(t)	維持	維持	維持

## 2017年度の取組内容（本社工場）

2017年度は以下の取組内容にて活動を行います。

項目	取組内容
電力使用量	省エネパトロールの実施、節電対応、デマンド管理、太陽光発電の利用
ガス使用量	事務所温度管理、ウォームビズ・クールビズの実施
灯油使用量	工場温度管理、温度管理表の適時改善
燃やすしかないゴミの焼却量	紙分別の徹底、分別実態の調査
紙（帳票）使用量	必要なもののみ出力
紙（コピー用紙）使用量	必要なもの（部数）のみ出力、裏紙の再利用、電子媒体の利用
上水道使用量	雨水利用、漏水のチェック
化学物質の使用量	塗料の加温化、適正管理
グリーン購入	購入推進
環境保全型農業の支援	環境保全型農業を支援する機械の研究、設計
ガソリン・軽油の使用量	安全運転の推進、車載型安全装置による意識改革
鉄枠回収量	積極的に回収を行う

## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2016年度環境関連法規の順守評価

No	法規制等の名称	要求事項	順守評価
1	大気汚染防止法	VOC濃度測定	○
2	水質汚濁防止法	排出水の汚染状態の測定	○
3	浄化槽法	法定検査、点検、水質検査	○
4	廃棄物処理法	マニフェスト、契約書、保管基準、報告書の提出	○
5	PRTR法	排出量等の把握、届出	○
6	省エネルギー法	年間エネルギー量の算定	対象外
7	消防法	危険物保管、地下タンク点検	○
8	高圧ガス保安法	保安検査	○
9	自動車Nox・PM法	粒子状物質の排出基準、大阪府流入車規制	○
10	RoHS指令	有害10物質の使用禁止	○
11	毒物及び劇物取締法	業務上取扱者規定	○
12	道路交通法	安全運転、運転日報、積載量	○
13	道路法	荷崩れ防止の為の固定ベルト使用	○
14	道路運送車両法	定期点検整備	○
15	フロン排出抑制法	簡易点検の実施	○
16	労働安全衛生法	決められた管理者の選任	○

関係機関や地域周辺等から特に指摘はありませんでした。訴訟等も同様です。

2016年環境活動内容と評価及び今年以降の目標（営業所、出張所、物流センター）

- 北海道営業所
- 旭川出張所
- 帯広出張所
  
- 東北営業所
  
- 関東営業所
  
- 長野営業所、物流センター（同一建物）
  
- 岡山営業所
  
- 九州営業所
- 南九州出張所

以上の順で次頁より

平成28年度 北海道営業所 環境活動報告

作成日： 3月25日

作成者： 小玉

平28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	29年目標	27年実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,467	3,276	3,496	3,357	3,739	2,342	2,334	2,653	2,784	2,867	3,747	3,929	37,991	35,000	35,057	108.4%
昨年使用実績	3,703	3,587	3,107	3,103	3,602	2,035	2,348	2,658	2,780	2,194	2,620	3,320	35,057			
水道(m <sup>3</sup> )		4		21		25		14		14		11	89	88	89	100.0%
昨年使用実績		10		12		21		22		11		13	89			
LPG(m <sup>3</sup> )	0.3	0.3	0.3	0.6	0.7	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.9	5.5	5.4	5.8	94.8%
昨年使用実績	0.8	0.8	0.8	0.5	0.9	0.4	0.3	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3	5.8			
灯油(ℓ)		760	1,400		465						1,318	1,021	4,964	4,800	4,911	101.1%
昨年使用実績	592	879	708	666							642	1,424	4,911			
コピー用紙 A2(枚)		5,000	5,000								5,000		15,000			
コピー用紙 A4(枚)		5,000	5,000		5,000				5,000	5,000	5,000	5,000	35,000			
コピー用紙 B4(枚)													0			
コピー用紙 B5(枚)													0			
コピー用紙 A5(枚)			5,000		5,000					5,000		5,000	20,000			
コピー用紙 計(枚)	0	10,000	15,000	0	10,000	0	0	0	5,000	10,000	10,000	10,000	70,000	60,000	60,000	116.7%
昨年使用実績	5,000	0	0	10,000	15,000	0	5,000	15,000	0	10,000	0	0	60,000			
													<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>			
															<b>53,524</b>	* 排出係数0.485(北海道電力H23年)
													前年実績		<b>68,530</b>	

平成28年度 取組み内容 及び 評価

	取組み内容	評価
電気	unnecessary 電気はこまめに消す。特に玄関	目標は達成できなかった。倉庫内、玄関口と不要時には消し、更なる削減に努めたい。
水道	食器、雑巾洗いは水をためて行う	目標値の達成ができた。
LPG	ガス量、温度共に小にする	目標値の達成ができた。
灯油	ストーブの温度を上げ過ぎない。不要時は消す	目標達成できなかった。不要時は消すよう心掛ける。
コピー用紙	コピー用紙の裏面使用に徹する	研修会等でコピー用紙使用が多くなった。裏面使用は継続して行っている。

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度以降取組内容
電気(kwh)	35,000	32,000	30,000	無駄な電気は消す。
水道(m <sup>3</sup> )	88	87	86	食器、雑巾洗いは水をためて行う
LPG(kg)	5.4	5.3	5.2	ガス量、温度共に小にする
灯油(ℓ)	4,800	4,500	4,200	ストーブの温度を上げ過ぎない。不要時は消す
コピー用紙(枚)	60,000	59,000	58,000	コピー用紙の裏面使用に徹する

平成28年度				
項目	単位	目標	28年実績	割合(%)
電気	kwh	31,000	37,991	23
水道	m <sup>3</sup>	98	89	-9
LPG	m <sup>3</sup>	6.7	5.5	-18
灯油	ℓ	4,200	4,964	18
コピー用紙	枚	44,000	70,000	59

平成28年度 旭川出張所 環境活動報告

作成日: 3月30日  
作成者: 樋口

平28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	29年目標	27年実績	前年度比(%)	
電気(Kwh)	1,602	1,419	1,576	1,501	1,664	1,096	1,076	1,070	1,145	1,090	1,209	1,301	15,749	15,000	15,321	102.8%	
昨年使用実績	1,486	1,438	1,425	1,478	1,612	977	1,065	1,142	1,127	950	1,403	1,218	15,321				
水道(m <sup>3</sup> )													地下水				
昨年使用実績																	
LPG(kg)											8.0		8.0	7.8	8.0	100.0%	
昨年使用実績	8.0												8.0				
灯油(ℓ)	972	719	532	286	436		90			135	262	396	3,828	3,500	3,148	121.6%	
昨年使用実績	502	674	369	307	117	151		90		172	273	493	3,148				
コピー用紙 A2(枚)	1,000							500					1,500				
A3(枚)			5,000						1,500	5,000			11,500				
A4(枚)													0				
B4(枚)													0				
B5(枚)													0				
コピー用紙A5(枚)	1,500		1,500		1,500		1,500		1,500				7,500				
コピー用紙計(枚)	2,500	0	6,500	0	1,500		1,500	500	3,000	5,000	0	0	20,500	18,000	15,500	132.3%	
昨年使用実績			9,000						1,500	5,000			15,500				
													<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>		<b>19,115</b>	* 排出係数0.485(北海道電力H23年)	
													前年実績		<b>17,969</b>		

平成28年度 取組み内容 及び 評価

	取組み内容	評価
電気	昼食時は消灯をする。こまめに消す	使っていない時の倉庫や台所の電気を消すようにした
水道		
LPG	温水器の温度設定を高くしない	高くしなかった
灯油	ストーブの温度を上げないようにする	厚着をして上げないようにした
コピー用紙	印刷ミスを減らす。裏面使用をする	裏面使用をした。印刷プレビュー確認するようにした

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度以降取組内容
電気(kwh)	15,000	14,500	14,000	使っていない場所の電気は消す
水道(m <sup>3</sup> )				
LPG(kg)	7.8	7.6	7.4	温水器の温度設定を高くしない
灯油(ℓ)	3,500	3,300	3,100	ストーブの温度を上げないようにする
コピー用紙(枚)	18,000	16,000	15,000	裏面使用をする。不要な印刷はしない

平成28年度				
項目	単位	目標	28年実績	割合(%)
電気	kwh	16,000	15,749	-2
LPG	m <sup>3</sup>	8.0	8.0	0
灯油	ℓ	3,500	3,828	9
コピー用紙	枚	18,000	20,500	14

平成28年度 帯広 環境活動報告

作成日: 1月26日  
 作成者: 井上

平成28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	29年目標	27年実績	前年度比(%)	
電気(Kwh)	797	593	662	497	476	391	445	454	432	392	564	619	6,322	6,300	7,014	90.1%	
昨年使用実績	791	704	637	559	544	439	495	541	567	452	644	641	7,014				
水道(m)	4	6	5	5	8	6	6	6	3	3	4	4	60	60	64	93.8%	
昨年使用実績	4	5	4	4	8	5	7	5	4	5	8	5	64				
LPG(kg)	0.3	0.7	0.3	0.4	0.1	0.5	0.3	0.1	0.3	0.2	0.4	0.4	4.0	3.8	6.1	66%	
昨年使用実績	0.6	0.8	0.9	0.3	0.5	0.6	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	0.5	6.1				
灯油(ℓ)	310	344	223	120	113						195	339	1,644	1,500	993	165.6%	
金額	17,296	18,582	12,227	6,216	6,548						11,598	22,548	95,015		56,949	166.8%	
昨年使用実績	237	316	63	116	99							162	993				
コピー用紙 A3(枚)													0				
コピー用紙 A4(枚)							5,000						5,000				
コピー用紙 B4(枚)													0				
コピー用紙 B5(枚)													0				
コピー用紙A5(枚)							2,500						2,500				
コピー用紙計(枚)	0	0	0	0	0	0	7500	0	0	0	0	0	7,500	7,500	12,500	60.0%	
昨年使用実績	5,000							7500					12,500				
													<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>		<b>8,896</b>	* 排出係数0.485(北海道電力H23年)	
													前年実績		<b>6,783</b>		

平成28年度 取組み内容及び 評価

	取組み内容	評価
電気	こまめに不要電気の消灯(夏場のエアコン設定28℃)	ほぼ前年並みとなったので、今後も維持していきたいです。
水道	貯めすぎを心掛ける	納入製品の洗車を行うので使用量の変化はありません
LPG	使用時のみの点火	目標値の達成ができました。
灯油	厚着を心がけ、玄関をこまめに閉めて外気を遮断	寒さによる仕事効率の悪さを撤回するために使用量が増えました。ご理解頂きたくお願いいたします。
コピー用紙	裏紙再利用、まとめて印刷できるものはまとめる。カタログ印刷は安価な印刷屋さんへ願います。	裏紙の再利用を心がけました。

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度以降取組内容
電気(kwh)	6,300	6,250	6,250	不要電気の消灯(夏場のエアコン設定28℃にする)
水道(m)	60	50	50	貯めすぎを心掛ける
LPG(kg)	3.8	3.5	3.5	使用時のみの点火
灯油(ℓ)	1,500	1,350	1,350	厚着に心がける、出入り玄関をこまめに閉める
コピー用紙(枚)	7,500	7,000	7,000	裏紙再利用の徹底

平成28年度

項目	単位	目標	28年実績	割合(%)
電気	kwh	6,350	6,322	0
水道	m <sup>3</sup>	52	60	15
LPG	kg	4.0	4.0	0
灯油	ℓ	1,450	1,644	13
コピー用紙	枚	7,300	7,500	3

平成28年度 東北営業所 環境活動報告

作成日 2018/4/17  
作成者 高橋ひとみ

平成28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	28年目標	27年実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,896	4,285	4,146	4,969	5,191	3,882	3,317	3,410	3,063	2,821	3,317	4,523	46,820	51,000	50,674	92
昨年使用実績	4,551	4,919	4,533	5,369	5,281	4,504	4,464	3,389	3,073	2,993	3,377	4,221	50,674			
水道(m <sup>3</sup> )	13	28	15	15	24	30	29	20	21	17	16	14	242	260	265	91
昨年使用実績	14	22	19	16	25	36	26	39	16	18	19	15	265			
LPG(m <sup>3</sup> or kg選択)	161	305	270	186	97	27	90	212	235	52	156	316	2,106	1,900	1,813	116
昨年使用実績	238	329	276	197	44	25	102	263	59	16	68	198	1,815			
灯油(ℓ)	485	408	268	0	0				183		265	525	2,134	1,900	1,882	113
昨年使用実績	412	479	263	0	0	0	0	0	270	0	238	220	1,882			
コピー用紙 計(kg)	0	0	61	0	61	0	82	0	0	0	20	0	224	50,000	50,000	0
コピー用紙A3(枚)													0	(前年維持)	0	#DIV/0!
コピー用紙A4(枚)			15,000		15,000		20,000				5,000		55,000		50,000	110
コピー用紙B4(枚)													0		0	#DIV/0!
コピー用紙B5(枚)													0		0	#DIV/0!
コピー用紙 計(枚)	0	0	15,000	0	15,000	0	20,000	0	0	0	5,000	0	55,000		50,000	110
昨年使用実績	0	10,000	0	10,000	0	15,000	0	0	0	0	15,000	0	50,000			
<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>													<b>47,889</b>		<b>47,067</b>	101.74563

\*排出係数: 0.455 (東北電力 H23年)

平成28年度 取組んだ内容及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	始業前・休憩時間及び不在場所の消灯 未使用品の電源を切る	事務所・倉庫の照明をこまめに入り切りする習慣が付き、電力使用量が削減目標を達成できた。
水道	水道蛇口の漏水確認	営業所で水道使用量のほとんどを占めるのが洗濯機なので、洗濯時どれだけ節水出来るかが課題。本年は削減目標を達成できた。
LPG	エアコンの設定温度 夏29℃ 冬23℃ クールビズ・ウォームビズを実施	今年度は目標オーバー 冷暖房に関しては省エネへの意識に個人差あり。季節の変わり目や暖かい日中は冷暖房器具を止めることも呼びかけていきたい。
灯油	始業前・休憩時間及び不在場所の暖房器具の消火。 暖房器具の適度な温度設定	冷え込む倉庫内では着衣の工夫で防寒する姿がみられた。しかし不在時、暖房が付いたままになっていることもあり、残念ながら目標値はオーバーしてしまった。
コピー用紙	社内文書両面印刷 コピー用紙裏面再利用 グリーン商品の積極的購入 無駄刷りをしないよう心掛ける	今年は主力商品モデルチェンジに伴う資料作成の増加、カタログ仕上り遅延によるコピー対応等で大量消費があり、前年維持が困難だった。次年度は消耗を抑える張り紙をする等工夫したい。

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度取組内容
電気(Kwh)	49,000	49,000	49,000	前年度の取組を継続
水道(m <sup>3</sup> )	260	260	260	前年度の取組を継続
LPG(m <sup>3</sup> or kg選択)	1,900	2,060	2,060	前年度の取組を継続
灯油(ℓ)	2,090	2,090	2,090	前年度の取組を継続
コピー用紙(枚)	50,000	50,000	50,000	前年度の取組を継続

平成28年度

項目	単位	目標	実績	割合(%)
電気	kwh	51,000	46,820	-8.9
水道	m <sup>3</sup>	260	242	-7.4
LPG	kg	1,900	2,106	9.8
灯油	ℓ	1,900	2,134	11.0
コピー用紙	枚	50,000	55,000	9.1

平成28年度 関東(営) 環境活動報告

作成日: 2017/1/23  
作成者: 熊倉唯好

平成28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	28年目標	27年実績	前年度比(%)
電気(Kwh)	3,376	4,766	4,745	4,711	4,253	3,888	3,789	3,780	3805	3726	4540	4675	50054	53,139	53139	94
昨年使用実績	4,014	5,076	5,163	5,305	4,312	3,813	3,862	4,789	3940	3398	4721	4746	53139			
水道(m <sup>3</sup> )	38		46		38		39		34		42		237	266	338	70
昨年使用実績	140		17		45		48		42		46		338			
LPG(m <sup>3</sup> or kg選択)	331	637	626	226	15	29	191	329	450	72	168	435	3509	3,522	3522	100
昨年使用実績	514	682	533	359	18	20	105	697	215	8	21	350	3522			
灯油(L)	195	390	195									217	997	765	765	130
昨年使用実績	190	190	190									195	765			
コピー用紙 A3(枚)	236	109	168	156	197	205	105	85	86	55	153	153	1708			
コピー用紙 A4(枚)	2,479	2,121	2,256	2,619	2,801	4,586	4,519	1694	1899	3267	3350	2762	34353			
コピー用紙 B4(枚)	142	87	100	113	97	57	104	47	71	67	98	85	1068			
コピー用紙 B5(枚)	475	592	701	712	596	443	529	378	377	545	666	364	6378			
コピー用紙計 (枚)	3332	2909	3225	3,600	3,691	5291	5257	2204	2433	3934	4267	3364	43507	46,770	46770	93
昨年使用実績	4340	4304	4035	4842	4082	3946	4292	4503	2706	2702	4082	2936	46770			
<b>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</b>													<b>39210</b>	<b>40899</b>	<b>96</b>	

\*排出係数:0.455(東京電力 H23年)

平成28年度 取組んだ内容 及び 評価

	取組んだ内容	評価
電気	休憩時間・使用してない場所は、こまめに消す	所員全員が意識を持って行動出来た
水道	出しっぱなしの防止	無駄な水は使用禁止が出来た
LPG	エアコン設定温度/暖房19度・冷房29度	設定温度の厳守に努めた
灯油	暖房用灯油の節約	無駄のない暖房に努めた
コピー用紙	極力、裏紙を利用する	ある程度意識を持って再利用出来た

次年度以降の目標

	平成27年	平成28年	平成29年	次年度取組内容
電気(Kwh)	2%削減目標	2%削減目標	1%削減目標	休憩時間・使用してない場所は、こまめに消す
水道(m <sup>3</sup> )	2%削減目標	2%削減目標	2%削減目標	出しっぱなしの防止
LPG (m <sup>3</sup> or kg選 択)	2%削減目標	2%削減目標	1%削減目標	エアコン設定温度/暖房19度・冷房29度
灯油(L)	2%削減目標	2%削減目標	1%削減目標	暖房用灯油の節約
コピー用 紙 (枚)	2%削減目標	2%削減目標	2%削減目標	極力、裏紙を利用する

平成28年度

項目	単位	目標	実績	割合(%)
電気	kwh	53,139	50,054	-6
水道	m <sup>3</sup>	266	237	-11
LPG	kg	3,522	3,509	0
灯油	L	765	997	30
コピー用紙	枚	46,770	43,507	-7

平成28年度 長野営業所・物流センター 環境活動報告

作成日: 29/1/29  
作成者: 赤木

平成28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
電気(Kwh)	3,065	2,955	2,937	3,203	2,704	2,225	2,320	2,170	2,206	2,527	2,587	2,587	31,486
前年比	93%	103%	109%	114%	90%	102%	110%	89%	110%	124%	104%	99%	103%
水道(m <sup>3</sup> )		69		59		59		107		412		261	967
前年比		111%		87%		76%		141%		736%		373%	236%
LPG(kg)	300	478	420	234	38	30	118	314	242	142	26	338	2,680
前年比	64%	109%	102%	73%	21%	31%	73%	115%	87%	158%	1300%	245%	94%
灯油(ℓ)	2,787	2,887	1,854	411								2,940	10,879
前年比	101%	142%	88%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	0%	151%	102%
*排出係数0.455(中部電力H20年)												<b>二酸化炭素排出量(kg-CO2)</b>	<b>62,026</b>
												前年実績	<b>63,245</b>

コピー用紙A3(枚)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前年比													0%
コピー用紙A4(枚)	0	12,500	20,000	12,500	15,000	20,000	0	30,000	10,000	25,000	0	15,000	160,000
前年比	0%	119%	211%	64%	94%	133%	0%	222%	105%	1250%	0%	125%	115%
コピー用紙B4(枚)	0	0								0		0	0
前年比	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	#DIV/0!	0%	#DIV/0!	0%						
コピー用紙B5(枚)	0	3,500	0			2,500		15,000	0	0		2,500	23,500
前年比	#DIV/0!	700%	#DIV/0!	0%	0%	250%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	0%	250%	118%
コピー用紙A5(枚)	0	12,500	0	12,500		2,500		15,000	0	0	2,500	5,000	50,000
前年比	0%	500%	0%	156%	0%	36%	0%	1500%	0%	0%	83%	#DIV/0!	78%

コピー用紙計(kg)	0	86.64	81.6	76	61.2	94.2	0	198	40.8	102	5	78.8	824
コピー用紙計(枚)	0	28,500	20,000	25,000	15,000	25,000	0	60,000	10,000	25,000	2,500	22,500	233,502
前年比	0%	211%	138%	88%	70%	106%	0%	414%	80%	89%	14%	173%	103%

平成28年度 取組み内容及び 評価

	取組み内容	評価
電気	必要の無い電気・電源のOFF	昨年比3%の増加 無駄に電気を付けている様子はないが、細かいことも注意していく。
水道	漏水チェック	漏水の為昨年比53.9%の増加。 対応まで時間が掛かってしまった。 目視で確認できる場合もあるので 小まめにチェックしていく。
LPG	エアコン設定温度管理 ウォームビズ、クールビズの実施	昨年比6%の減少で目標達成が出来た。引き続き活動を継続する。
灯油	組替場等の温度管理	前年比2%の増加。27年が前年比 30%減少したのでこれ以上の削減は 厳しかった。次年度以降の目標も28年 の維持に変更する。
コピー用紙	裏面再利用 必要部数のみ出力の徹底	前年比3%の増加。27年も大きく増 加し27年なので、用紙に使い方を 改めて啓発していく。

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度取組内容
電気(Kwh)	31,010	31,000	30,990	必要の無い電気・電源のOFF
水道(m <sup>3</sup> )	444	442	440	漏水チェック
LPG(kg)	2,895	2,890	2,885	エアコン設定温度管理 ウォームビズ、クールビズ の実施
灯油(ℓ)	10,870	10,870	10,870	組替場等の温度管理
コピー用紙(枚)	225,500	225,000	225,000	裏面再利用 必要部数のみ出力の徹底

平成28年度

項目	単位	目標	実績	割合(%)
電気	kwh	31,020	31,468	1.4
水道	m <sup>3</sup>	446	967	53.9
LPG	kg	2,900	2,680	-8.2
灯油	ℓ	10,655	10,879	2.1
コピー用紙	枚	226,000	233,502	3.2

平成28年度 岡山営業所 環境活動報告

作成日: 2017/3/8

作成者: 福井 恵美子

平成28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
電気(Kwh)	1212	1113	952	829	919	769	966	1047	931	726	979	927	11370
水道(m³)	76		37		12		16		16		15		172
LPG(m³)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3.5
灯油(ℓ)	160	121	162	50								119	612
コピー用紙A3(枚)					1000								1000
コピー用紙A4(枚)	7500				7500		7500						22500
コピー用紙B4(枚)													0
コピー用紙B5(枚)													0
コピー用紙計(枚)	7500	0	0	0	8500	0	7500	0	0	0	0	0	23500
* 排出係数0.657(中国電力H23年)										<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>			<b>11425</b>
										前年実績			<b>11918</b>

平成28年度 取組み内容 及び 評価

	取組み内容	評価
電気	照明や電気器具のスイッチをこまめに切る。 エアコン等温度調節をして節電する。	照明などの消し忘れがある。 一人一人意識を持って節電を心掛けます。
水道	節水に心掛ける。	1~3月の使用料が増えていますが 漏水が確認され修理しました。 引き続き節水を心掛けます。
LPG	ガスの使用頻度は低いのでこれからも 無駄の無い様にする。	継続します。
灯油	こまめに温度調節等しながら、使用量を減らしていく。	ストーブ等温度調節しながら使って 多少効果はあったように思います。 引き続き心掛けます。
コピー用紙	コピー機に常に裏紙をセットし、所内用は裏紙で 対応する。ペーパーレスを心掛ける。	コピー機にセットすることで裏紙が自然 に使用出来、かなり削減できました。 裏紙のストックがなくなりました。

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度取組内容
電気(Kwh)	10000	9500	9400	取組を理解してもらい、声を 掛け合うなどしながら、節電の 意識を高める。
水道(m³)	92	90	88	実演機、社有車の洗車の 効率を上げる
LPG(kg)	3.5	3.5	3.5	月に使う回数が数回の ため、極限に近いと 思います。
灯油(ℓ)	600	570	550	暖房器具のこまめな温度 調整で減らしていく。
コピー用紙 (枚)	22000	21000	20000	引き続き裏紙セットし使用して 減らしていく。

項目	単位	目標	28年実績	割合(%)
電気	kwh	10,500	11,370	8
水道	m³	94	172	83
LPG	m³	3.5	3.5	0
灯油	ℓ	930	612	-34
コピー用紙	枚	35,000	23,500	-33

# 平成28年度 九州営業所 環境活動報告

作成日： 2017年2月24日  
作成者： 福永 美奈子

## 平成28年度(1月～12月) 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	昨年実績
電気(Kwh)	4,337	5,048	3,690	3,482	3,428	3,365	4,778	4,319	4,069	3,219	2,753	3,173	45,661	42,160
水道(m <sup>3</sup> )	19	26	22	20	8	35	27	45	30	30	16	20	298	320
コピー用紙 A3(枚)	500											500	1,000	250
コピー用紙 A4(枚)	2,500		2,500	2,500	5,000	2,500	2,500	5,000		5,000	5,000	2,500	35,000	35,000
コピー用紙 A5(枚)	10,000	5,000	5,000	5,000	5,000	10,000	10,000	10,000	10,000	5,000	5,000		80,000	100,000
コピー用紙 B4(枚)													0	0
コピー用紙 B5(枚)					2,500								2,500	0
コピー用紙 計													118,500	135,250
LPG(kg)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	4
灯油(ℓ)	200	0	18	0	0	0	0	0	0	0	200	0	418	685
<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>													<b>25,085</b>	<b>23,913</b>

\* 排出係数0.525(九州電力 H23年)

## 平成28年度 取組み内容 及び 評価

	取組み内容	評価
電気	前年度以下に抑える	努力が必要
水道	前年度並に抑える	目標達成
紙	前年度以下に抑える	目標達成
LPG	前年度並に抑える	目標達成
灯油	前年度並に抑える	目標達成

## 次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度取組内容
電気(Kwh)	44,000	43,500	43,000	前年度以下に抑える
水道(m <sup>3</sup> )	300	295	290	前年度以下に抑える
紙(枚)	100,000	90,000	80,000	前年度以下に抑える
LPG(kg)	4	3.5	3	前年度以下に抑える
灯油(ℓ)	600	580	560	前年度以下に抑える

平成28年度				
項目	単位	目標	実績	割合(%)
電気	kwh	42,500	45,661	7
水道	m <sup>3</sup>	315	298	-5
LPG	m <sup>3</sup>	5	4	-16
灯油	ℓ	600	418	-30
コピー用紙	枚	132,000	118,500	-10

平成28年度 南九州出張所 環境活動報告

作成日 平成29年3月1日  
作成者 高木忠孝

平成28年度 使用実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年実績
電気(Kwh)	2,121	1,911	1,554	1,011	1,188	1,381	1,782	2,174	1,842	1,435	1,306	1,415	19,120	16,703
水道(m <sup>3</sup> )		24		24		22		24		23		49	166	171
LPG(kg)	0.5	0.9	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.3	2.7	2.4
灯油(ℓ)	121												121	91
コピー用紙 計(kg)	0	0	0	10	0	0	0	0	10	0	0	0	20	0
コピー用紙A3(枚)													0	1,000
コピー用紙A4(枚)				2,500				2,500	2,500			2,500	10,000	12,500
コピー用紙A5(枚)													0	5,000
コピー用紙B4(枚)								500					500	0
コピー用紙B5(枚)													0	2,500
コピー用紙 計(枚)	0	0	0	2,500	0	0	0	3,000	2,500	0	0	2,500	10,500	21,000
<b>二酸化炭素排出量(kg-CO<sub>2</sub>)</b>													<b>14,720</b>	<b>12,402</b>

\*排出係数0.525(九州電力 H23年)

平成28年度 取組み内容 及び 評価

	取組み内容	評価
電気	必要の無い場所の電源OFF	営業担当者出張時のデスク回り(パソコン)等の電源OFF
水道	洗車時の無駄水の削減	洗車機の有効活用で水道の使用減
LPG	無駄な使用を控える	昼時の使用
灯油	工場の使用時間の短縮	寒冷時、早朝のみの使用
コピー用紙	無駄な印刷を控える 裏紙の利用	メモ用紙としての利用 裏面の再利用

次年度以降の目標

	平成29年	平成30年	平成31年	次年度取組内容
電気(Kwh)	16,700	16,680	16,680	取組の継続
水道(m <sup>3</sup> )	170	168	168	取組の継続
LPG(kg)	2.4	2.2	2.2	取組の継続
灯油(ℓ)	90	85	85	取組の継続
コピー用紙(枚)	20,000	18,000	18,000	取組の継続

平成28年度

項目	単位	目標	実績	割合(%)
電気	kwh	16,700	19,120	14.5%
水道	m <sup>3</sup>	171	166	-2.9%
LPG	kg	2.4	2.7	12.5%
灯油	ℓ	60	121	101.7%
コピー用紙	枚	21,000	10,500	-50.0%

## 代表者による全体の評価

お陰様で平成 28 年度は前年より売上増となり、良い結果を残すことが出来ました。その分生産量は増加し、電気をはじめ様々な項目で使用量は増加となりました。しかし、今後生産量が増加しても環境負荷はそれ程増えないシステムの構築が課題ではないでしょうか。簡単な事ではありませんが、こういった研究もして貰いたいと思います。

当社の特徴の 1 つでもあります広大な社有林を活用しての「オオムラサキ観察会」ですが、今回で 11 回目となりました。ブログ等で話題にしてくださる方も増え、このイベントが浸透してきている事はうれしく思います。年 1 回の開催ですが、その為に 1 年をかけて森林整備等を行っています。大変な事とは思いますが、継続は力と言いますので引き続き続けていきたいと思えます。

エコアクションに取り組み始め 12 年が経ちました。改めて環境と生産活動の両立に難しさを感じております。今できることを確実にやり、少しでも効率を良くして環境負荷の低減を目指してしていきたいと思えます。